

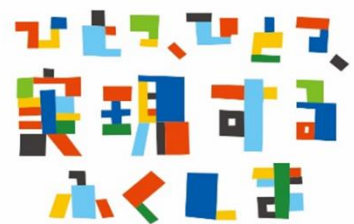
応援職員広報誌

with Fukushima

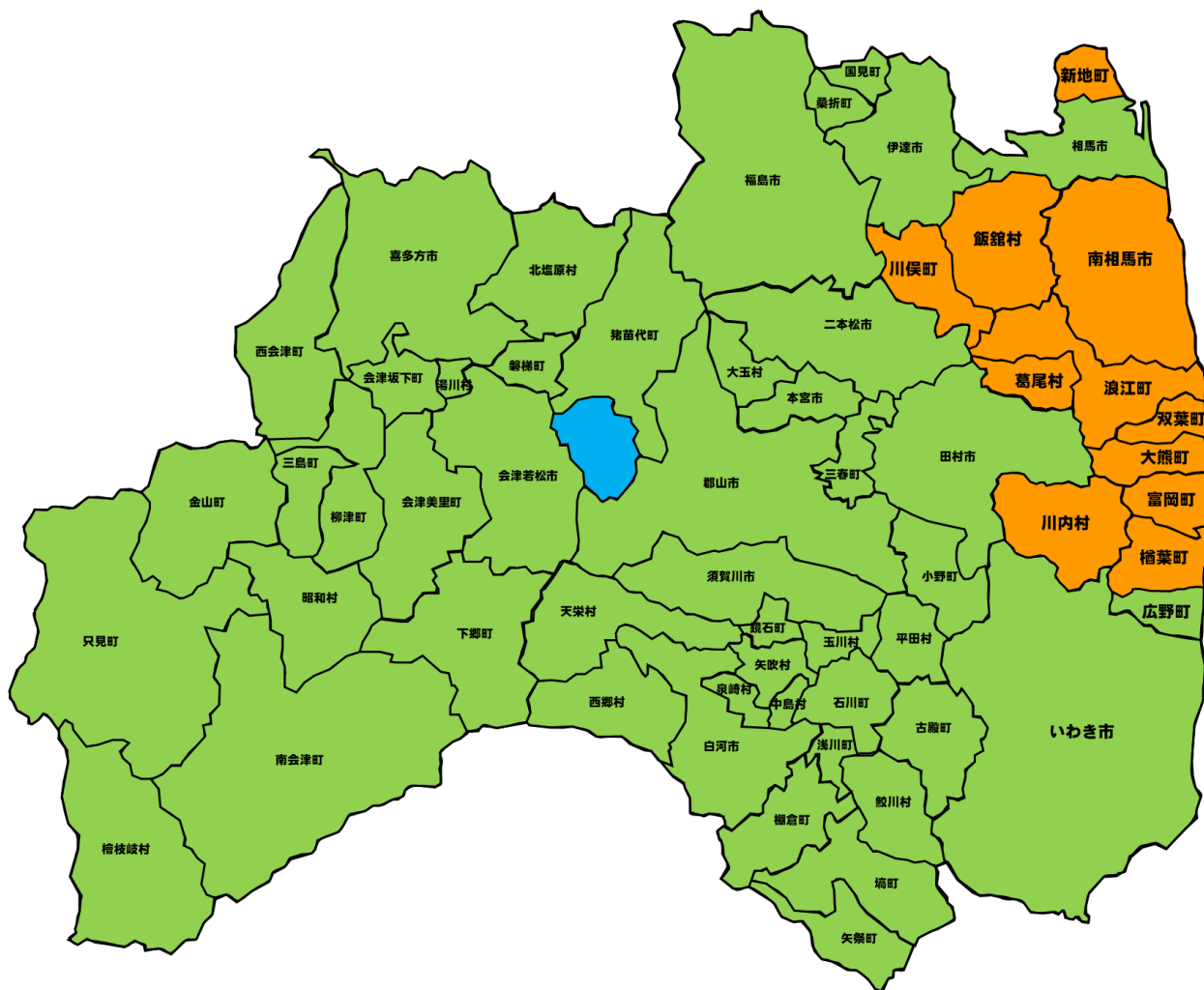


双葉郡 富岡町内（写真提供：富岡町）

令和6年7月
福島県市町村行政課



福島県
市町村分布図



※応援職員派遣先市町村は、オレンジ色で着色しています。

東日本大震災と原子力災害から13年の歳月が過ぎました。

未だ故郷に戻れず、避難生活を余儀なくされている方が2万人以上いる一方、被災市町村では復興に向けた取組が着実に進んでいます。

本誌では、避難地域の再生、被災者の生活再建、風評被害、風化などの課題が山積みしている状況の中、復興のために尽力いただいている応援職員の方々の業務や福島県への想いなどをご紹介します。

目次

I 応援職員紹介

南相馬市	P1
川俣町	P2
楡葉町	P2～4
富岡町	P4～7
川内村	P7
大熊町	P8
双葉町	P8～12
浪江町	P12～20
新地町	P21
飯舘村	P21～23

記載内容

氏名	①所属課(業務内容等) ②派遣元団体(出身地) ③派遣期間または任期	派遣市町村
写真	自己紹介(派遣の動機など)	

II information

ご案内	P24
-----	-----

ますこ たくや
益子 拓也



- ①観光交流課（観光資源活用担当）
- ②東京都杉並区
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

南相馬市

異なった環境で新たな経験を得るチャンスだと思い、派遣を希望しました。

職場では優しく頼りになる先輩や上司に囲まれ、自分の成長につながる環境が整っているため、充実した日々のなか業務にあたれています。

プライベートではサイクリングが好きなので、お気に入りのサイクリングロードを見つけていきたいと思っています。

くまがい みのる
熊谷 実



- ①農林整備課（ため池の放射性物質除去に係る工事監理業務）
- ②神奈川県（青森県）
- ③令和6年4月2日から令和7年3月31日まで

南相馬市

4月から農林整備課に温かく迎え入れて頂き、ため池の堆積土などに吸着した放射性物質の除去作業を担当しています。

東日本大震災発生時は、民間企業の名古屋支社に勤務しておりましたが、東北の復旧復興のために役立ちたいとの思いで会社を退職し、妻の故郷である仙台へ引越し、定年までの6年間は県職員として主に河川・海岸・運河の復旧復興に携わってきました。

福島県には、古くからの友人や仕事や趣味を通じてお世話になった方々も多く、今後も親交を深めながら、県内の観光地や温泉そして日本一の酒処を巡ってみたいと思っています。

すずき とみこ
鈴木 富子



- ①健康づくり課（保健師業務）
- ②神奈川県（神奈川県平塚市）
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

南相馬市

被災地の復興に参画したいという気持ちで神奈川県の任期付職員に応募しました。

南相馬市に保健師として配置され、住民の方々の健康管理に努めております。保健師の仕事が全国共通であることを確信するとともに、異なる土地・環境で働いてきた保健師を柔軟かつ良心的に受け入れてくださり、保健師同士の結びつきの強さを感じています。

また、南相馬市役所の方々の優しさにも触れ、日々感謝しながら、楽しく充実した派遣生活を送っています。

ふじしろ みきほ
藤城 幹穂



- ①原子力災害対策課(除染廃棄物仮置場の返還業務に係る設計・積算・現場管理)
- ②福島県(愛知県豊橋市)
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

川俣町

川俣町でお世話になって、まる2年が経ちました。ようやく自分の役割分担が掴め、なんとかこなしている日々です。今年度は仮置場返還工事を完工させるという目標のもとで頑張っています。昨年は福島県内の、土湯、飯坂、会津東山温泉に行って来ました。どの温泉もすばらしく良い温泉でした。食事も美味しく、大変満足しました。今年は足を延ばして、山形の銀山温泉に行こうと思います。最後に、国は今年中に汚染土の方針を決めるとのことです。原発災害の終息までの見通しが少しでも付くと良いのですが、任期中は県民の皆様に寄り添って、できるだけご期待に応えられるよう頑張りたいと思います。

はら いわお
原 岩男



- ①建設課
(下水道関連工事の設計・監督 他)
- ②神奈川県
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

檜葉町

東京都町田市役所で土木技術職員として、入職してから再任用期間満了までの40数年間地方自治体職員として職務に専念してまいりました。令和3年度から、神奈川県任期付災害派遣職員として、福島県檜葉町に派遣、現在に至ります。未曾有の震災から12年経ちました。しかしながら全面的な復興には至っていないとの思いから、定年退職後の私でも、自治体職員の土木技術職としての知識や経験を少しでも被災地のお役に立てればと考え、神奈川県の派遣職員募集に申し込みました。

すがの なおよし
菅野 直義



- ①建設課
(道路、河川工事の積算、発注、監理業務)
- ②神奈川県
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

檜葉町

檜葉町に派遣されて4年目となり、地域にも慣れ、職場環境にも恵まれていると思っています。今迄もどこでも常に目標としてきたことがその日の課題を即日解決及び回答するワンデーレスポンスとスピード感をもって問題等に対応することです。本年度もこれを目標に住民の目線にたって、また、効率化と即行性を図り、業務を進めたいと思っています。

はっとり まさひろ
服部 正裕

- ①建設課
(町道改築工事の設計、積算、監理等)
- ②福島県(神奈川県横浜市)
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

檜葉町



平成25年から8年間岩手県任期付職員として防潮堤復旧工事に従事、ほぼ沿岸域の復興工事が完了した折、全町避難で復興の遅れが際立つ福島県の任期付職員募集を知り応募した。

コロナの影響で県内の観光地に赴けなかったが、今回念願だった相馬野馬追を観覧、勇壮で壮大なイベントに感動した。浜通りは、原発被害の影響が色濃く残っており、除染作業の加速化、帰還困難区域の1日も早い解除が待たれると感じている。

たかはし こういち
高橋 弘一

- ①建設課
(公営住宅維持管理、建築指導、工事監理)
- ②神奈川県
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

檜葉町



宮城県石巻市での災害支援が落ち着いた頃、神奈川県による災害支援募集の情報を頂き応募しました。

福島県は唯々広く、移動するのも大変ですが、檜葉町は穏やかな気候で暮らしやすく、酒・食べ物が美味しいところです。

職場の雰囲気は良好で、疑問点など話し合いながら共有しています。

檜葉町に在住中は、町内ウォーキングや、冬期の猪苗代スキー場でのスキーでリフレッシュしたい。

檜葉町は全町避難を経験されておられると伺っていますが、解除され数年が経った今日、(稼働してないせいか)原発への危機感を町の方々から感じられないのが気になります。

のぐち ゆうた
野口 裕太

- ①建設課(町道の改良・維持管理等)
- ②千葉県
- ③令和5年4月1日から令和7年3月31日まで

檜葉町



被災地のインフラ整備に携わることで、大小様々な規模の土木工事に関する経験を積みたいと思い、派遣を希望しました。

檜葉町には地域住民による道路の草刈作業等、住民が主体となって地域美化のために協力する枠組みがあり、地域のつながりの強さは、役場の課全体で協力して業務に向き合う、風通しの良い雰囲気にも通じるものがあると感じます。

福島県内各地を見て回って、復興・国土強靱化の状況を広く発信していきたいと思っています。

よこやま ひであき
横山 英明

- ①建設課
(下水道関連の委託・工事の監督等)
- ②山形市
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

檜葉町



東日本大震災から13年経ちますが、復興はまだ道半ばということで、その一助となることや、様々な経験をすることで自身の成長につながると思い、派遣を希望しました。

職場の雰囲気はとてもよく、職員の皆様に色々教えていただきながら楽しく働かせていただいています。

浜通りはもちろんですが、中通り、会津地方も含め福島県内の様々な場所に訪れてみたいと思っています。

さとう わたる
佐藤 亘

- ①農林水産課
- ②神奈川県
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

檜葉町



- ・福島県は自然豊かで海産物が美味しいとの印象がありましたが、その通りでありました。
- ・職場の雰囲気は良好であり、書類作成や現場進捗において、打ち合わせを密に行いながら進めております。
- ・檜葉町は自然環境に恵まれ、温泉施設があり、休日は温泉で疲労回復を図っております。

いとう としき
伊東 舜貴

- ①住民課生活支援係
- ②埼玉県杉戸町
- ③令和6年4月1日から令和8年3月31日まで

富岡町



今年度より埼玉県杉戸町役場から派遣となりました伊東です。富岡町に来るまでは不安な気持ちでしたが、職場の方々に温かく迎えていただき、とても良い環境で仕事できています。

町外で自主的、自立的な活動を行う団体への支援や、一時立入りに関する業務に携わっております。日々様々なことを覚えるのが大変ですが、毎日がとても充実しています。

2年間よろしくお願いします。

かじわら だいき
梶原 大暉



- ①住民課
- ②東京都新宿区
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

富岡町

東京都新宿区から派遣で参りました。
初めての東京都外の生活に若干の不安はありましたが、町の方々は浜通りの気候のように温かく、気持ちよく生活することができています。
仕事面では、復興事業やコミュニティ形成に関する業務に従事しており、短い期間ではありますが、少しでも町の復興に貢献できるよう取り組んでいきたいと思っています。

きたじま やすゆき
北島 裕行



- ①都市整備課管理係
- ②神奈川県（東京都）
- ③令和6年4月2日から令和7年3月31日まで

富岡町

福島県の任期付職員として10年満了し72歳、そろそろ身を引く時期と考えましたが同僚や上司からもう少し富岡町の復興に協力してほしいとのうれしい声掛けを頂き今回は神奈川県の応援職員に応募し派遣されています。
福島赴任当初はさくらモールとみおかの買い物客が男性だけで違和感がありましたが、10年を経過し女性や子供連れの買い物客も日常的に目にするようになりました。
今少し、復旧復興に協力したいと老体（本人は思っていない）に鞭を打って業務に励んでいます。活気を取り戻す途上の富岡町です。

いしやま としのぶ
石山 利信



- ①産業振興課農林土木係（用地事務）
- ②神奈川県（宮城県）
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

富岡町

神奈川県派遣3年目で、富岡町は今年度から配属になり用地業務を担当しております。
東日本大震災から13年目と月日は流れていますが、震災による原発事故の甚大な被害によって、まだまだ復興途上であると痛感しております。これまでの経験を活かし、微力ながら富岡町の復興業務に少しでも役立てればと思います。
福島県に配属されてから、県内をいろいろ巡っていますが、素晴らしい自然や良質な温泉、豊かな農産物等を堪能しつつ、少しでも地域貢献できればと思います。

おのでら よしゆき
小野寺 義之



- ①農業振興課農林土木係
- ②神奈川県(宮城県)
- ③令和6年4月2日から令和7年3月31日まで

富岡町

昨年、復興の一助となればとの思いで神奈川県の任期付職員に応募しました。今年度から富岡町に派遣されました、町の復興に対して、これまでの経験を生かして少しでもお役に立てればと考えています。

福島は美味しい日本酒や果物がたくさんある印象です。

職場については上司や同僚の方々から様々な配慮をいただき、風通し良く非常に良い雰囲気です。休日は出来る限り観光地を巡りたいと思っています。特に果樹園に行って桃を食べたいと思っています。

かねこ りゅういち
金子 隆一



- ①産業振興課
(農業土木工事の発注、監督業務)
- ②神奈川県(山形県)
- ③令和6年4月2日から令和7年3月31日まで

富岡町

神奈川県の任期付職員として今年の4月から富岡町にお世話になっています。

出身地は、山形県村山市で、大きなバラ公園があります。

福島県でやってみたいことは、任期中にバイクで名所巡りができればと考えています。

業務に関しては、これまでの復興事業で培った経験をもとに、桜の美しい富岡町で微力ながらお役に立てればと思います。

やました あさこ
山下 阿佐子



- ①企画課(移住・定住の促進)
- ②愛知県(愛知県)
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

富岡町

震災当時は幼く、遠く離れた土地で起こった出来事程度にしただけで考えていませんでした。しかし、大人になるにつれて他人事ではなく自分にもできることがあるかも考えるようになり、今回の派遣に志望しました。

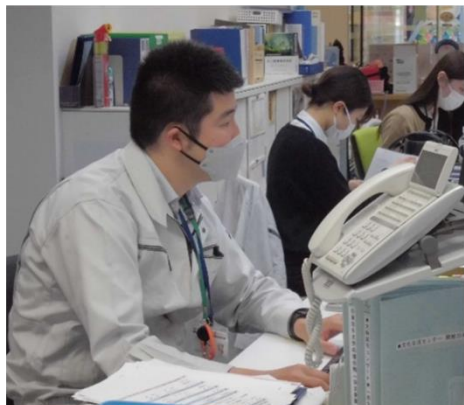
富岡の人々は、人のつながりを大事にしている方が多く、まだ派遣が始まって数か月しか経っていませんが、多くのことを感じ、学ぶことができました。

微力ではありますが、富岡町の力になれるよう頑張ります。

ふくだ じゅんや
福田 純也

- ①生涯学習課
- ②千葉県松戸市
- ③令和6年4月1日から令和8年3月31日まで

富岡町



松戸市では社会教育・生涯学習事業を6年間経験しており、その経験を地方、被災地で活かしたいことから、希望いたしました。

福島県の印象は「自然豊かで過ごしやすい」地域だなと感じてます。富岡町は「人の心が温かい場所」という印象で、役場及び所属部署も温かく迎えてくださり、周りの職員に丁寧に教えて頂きながら日々業務に取り組んでいます。まずは、町の現状分析を行ったうえで、町民が何を必要としており、どのような事業を町民が期待しているかを客観的に捉え、幅広く広い視野で考えながら事業を展開していきたいと思っています。

やまもと しげる
山本 茂

- ①産業振興課（農林土木）
- ②福島県（愛知県）
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

富岡町



復興の一助になればと思い、県の任期付職員に応募しました。以前は道路や堤防などの業務を担当しており、林道維持補修・農地整備など経験のない部署に配属となりましたが、職場の方の支援も十分にあり大変恵まれた環境で仕事をしております。

福島県は来るのも住むのも初めての場所ですので、文化や自然・歴史などを大いに見聞して充実した休日を過ごしてみたいとドライブの計画を立てています。

いづか ゆか
飯塚 由佳

- ①保健福祉課（保健師業務）
- ②福島県（岐阜県下呂市）
- ③平成28年4月1日から令和7年3月31日まで

川内村



川内村への派遣も9年目に入りました。

その間に全村避難指示の解除や新型コロナ等、村の保健事業は目まぐるしく変化したように感じます。担当は主に母子保健をしていますが、それに限らず成人保健や予防接種等にも携わっています。

また、長らく通勤路に不安を感じていましたが、今年4月中旬に県道吉間田滝根線が開通し、通勤が少し楽になりました。

むらかみ まさし
村上 将士



- ①農業振興課（農業用施設の管理と改修）
- ②福島県（静岡県掛川市）
- ③令和6年4月2日から令和7年3月31日まで

大熊町

これまでの基礎自治体での知識や経験を少しでもお役に立てればと思い、38年勤務した掛川市役所を退職し、福島県の任期付職員に応募しました。先人達のご努力により復興は進んでおりますが、私も、皆さんの一助になればと思っています。4月に赴任してから、会津地方や相馬野馬追などに出かけるなど、福島の生活を楽しんでいます。

ますた じゅんいち
増田 淳一



- ①建設課（道路事業設計積算監理）
- ②福島県（青森県五所川原市）
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

双葉町

青森県職員時代にいわきに派遣されて以来の福島です。その後の状況を見てみたいと思いと微力ながら復興のお手伝いができればとの思いで任期付に応募しました。双葉町の住民が安心して帰れる一助となるよう尽力いたします。

はしもと としお
橋本 利雄



- ①農業振興課（農地・農業用施設の維持管理、復旧・整備計画及び設計施工等）
- ②福島県（神奈川県相模原市）
- ③令和6年4月2日から令和7年3月31日まで

双葉町

令和6年度に福島県の任期付職員として採用され、双葉町に派遣されました。杉並区役所勤務時に南相馬市への災害派遣を含めると、今回で三度目の派遣となります。私にとって福島は第二の故郷です。農業振興課での業務を早く覚え、双葉町の復興に貢献していきたいです。

みやもと かずひと
宮本 和人



- ①総務課（復興事業に携わる職員に関する業務および総務一般に関する業務）
- ②神奈川県
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

双葉町

これまでの公務員経験を震災復興に生かしたいとの思いから、双葉町に派遣をさせていただきました。復興業務に携わる職員に関する業務および総務一般に関する業務を担当させていただきます。着任当初は、慣れない環境に不安もありましたが、温かく迎え入れてくださった双葉町の皆様のおかげで、とても充実した日々を過ごしております。いただいたご縁に感謝し、チーム双葉の一員として微力を尽くしてまいります。

まつもと みきお
松本 幹夫

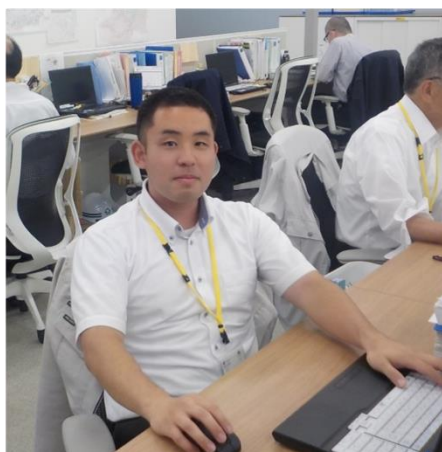


- ①教育総務課
（主に仮設学校施設の維持管理業務）
- ②茨城県北茨城市
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

双葉町

こんにちは。
今年4月から双葉町にお世話になっております松本です。
教育総務課（いわき支所）への配属となり、ただ今、勝手見習いの身であります。そのため、御迷惑ばかりお掛けしており、不甲斐なさを感じているところです。
一日も早く慣れ親しみ、これからの新生双葉町を創り担う子どもたちの笑顔を守るため、安全で安心な学習環境の充実に注力してまいります。
よろしくお願いいたします。

かわさき だいすけ
川崎 大輔



- ①農業振興課兼農業委員会事務局
- ②茨城県東海村
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

双葉町

茨城県東海村から参りました。
地方公務員としての経験が浅く、また、馴染みのない業務での支援ということもあり、不安もありましたが、双葉町の皆様が温かく接して下さるのおかげで毎日充実した日々を過ごしております。
町内探索はまだ開拓途中ですが、キーズカフェのピーチスムージーがとても美味しく、定期的に足を運んでおります。
これからも、東日本大震災で被災した人々のために、少しでも力になれるよう尽力するとともに、福島県の食、文化、自然を堪能したいと考えております。

いしかわ ともゆき
石川 友之



- ①総務課（ふるさと納税返礼品の導入に関する制度設計やポータルサイトの準備、事業者との調整等）
- ②東京都板橋区
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

双葉町

豊かな自然に囲まれた環境で、季節の変化を身近に感じながら日々を過ごしています。

ふるさと納税の業務を通じて、町の魅力と復興状況を広く全国に発信していきたいと思っています。

すずき かずひと
鈴来 和仁



- ①復興推進課（既存施設の有効活用事業に関する計画策定業務、復興まちづくり計画推進会議等事務局業務など）
- ②千葉県市川市
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

双葉町

東日本大震災以降も各地で地震災害が発生して、そのたびに報道の映像を通じてこれまでは被災地の姿を知った気になっていました。

しかし、現地は除却されたままの更地が目を引き、かつてのまちなみとのギャップがいまも厳然としてあります。

また、町内で暮らす住民は、帰還された方が移住者の方より少数派であり、誰のための施策なのか、より意識しながら施策を検討しなければならないと感じています。

町、住民、そして未だ避難先にお住まいになっている被災者の方にとって、それぞれ何を願っているのか、考えながら業務を進めたいと思います。

たけだ なおひさ
武田 尚久



- ①復興推進課（交流人口の拡大や事業の再開等を目的とした「賑わい創出イベント事業補助金」に関する事務作業全般など）
- ②神奈川県相模原市
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

双葉町

一緒に仕事をしていた仲間に派遣職員がおり、何度か被災地を訪れることができました。

派遣に興味があったところ、今回、双葉町で仕事をするようになりました。

現在、私が所属する部署は、少ない人数で多岐にわたる業務を行っているにも関わらず、各種事業にスピード感をもって対応しています。「復興推進に待ったなし」という町の思いを、ひしひしと感じながら業務に携わっています。

なお、双葉町の印象は「風が強い」です。

すずき まほ
鈴木 真歩



- ①健康福祉課（介護予防教室の運営、生活状況確認のための家庭訪問など）
- ②神奈川県相模原市
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

双葉町

初めての土地で右も左も分からない中での生活なので、休日でもできる限り外に出て、まずは地域を知るところから始めています。

業務の中でもフットワーク軽く地域に出て、早く町民の方や関係機関の方と顔の見える関係を作れたらと思っています。

さいとう たつや
齊藤 龍也



- ①復興推進課（町営住宅の建設や住環境基盤整備に関連する業務、アクティビティエリアの活用計画の検討など）
- ②宮城県仙台市
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

双葉町

福島県は自然に恵まれた地域だと思います。渋滞も少ないので、ドライブしやすい環境です。

双葉町はまさに復興最盛期であり、多岐にわたる業務をこなしており、プロパー・派遣職員ともに力を合わせてがんばっております。

1年間よろしくお願いします。

かわなみ たくや
川浪 拓也



- ①教育総務課（学校設置検討委員会の会議運営事務など）
- ②東京都葛飾区
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

双葉町

福島の豊かな自然と美味しい食べ物に日々癒されています。新しい学校設置の業務を通じて、そこに通う子どもたちと双葉町の明るい未来に貢献できればと考えています。

ふじい としあき
藤井 敏明



- ①生涯学習課（町内での生涯学習事業の再開に関して議論する社会教育委員会議の運営、町内各地区公民館の利用・運営等に関する行政区長等との連絡窓口など）
- ②千葉県船橋市
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

双葉町

- ・子育て時代から通っていた東北が被災し、その後も家族で浜通りを訪れるなど、この地への思いは長くありました。そのようなところへ今回の機会をいただき派遣に応じました。
- ・人に接し、人を通して尽くすことが生涯学習の仕事だと思っています。まだ、復興の道半ばのこの町で、いかにして貢献できるか、難しいことですが努力していきたいと考えます。

いとう かおる
伊藤 薫



- ①健康保険課（保健師業務）
- ②福島県（神奈川県横浜市）
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

浪江町

- 浪江町での生活は鳥のさえずりから始まり、空の広さ、田畑から聞こえるカエルの声などに日々元気をもらいながら過ごしています。
- 職場の皆さんに暖かく受け入れていただき、担当となった業務は自殺対策や特定保健指導のほか、薬剤師連携事業という初めてのものもあり、新鮮な気持ちで取り組んでいます。

すがわら じゅんじ
菅原 淳司



- ①産業振興課（道の駅なみえ担当）
- ②神奈川県（岩手県）
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

浪江町

- 全役場職員の約半数が派遣職員で構成される浪江町役場です。
- 私の勤務する、産業振興課は課員25名で、うち半数強の14名が他自治体等のからの派遣職員です。
- 仕事はかなりハードですが、課の雰囲気、人間関係はとてもよく、働きやすい職場です。
- 私は商工労働係に配属になり、道の駅なみえの維持管理等の業務（契約や、補助金）を担当しています。商業施設が十分でない浪江町における道の駅の存在は、町民や近隣市町村にとっても大切な施設として位置づけられております。

あかほ みつる
赤穂 満



- ①生涯学習課(社会体育)
- ②神奈川県
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

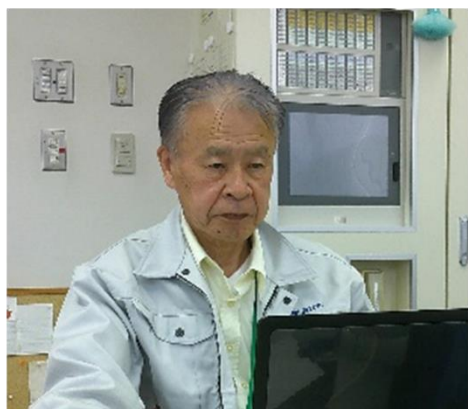
浪江町

教育委員会の生涯学習課社会体育係でスポーツセンターの管理や体育イベント等の業務を担当しています。

スポーツ関連のイベントを通して、復興を盛り上げていければと思います。

疲れを癒すためにも、県内の名所、名湯を訪れることが楽しみです。

ふじさわ まさる
藤澤 賢



- ①生涯学習課(社会体育施設管理)
- ②神奈川県(茨城県)
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

浪江町

現在も避難している人たちの帰還に、今までの経験が少しでもお役に立てればと思い希望しました。

当たり前ですが、関東の人間から見ると、どこを見回しても山があると思います。

いろいろな地場の食べ物、特にフルーツ、酒を楽しみにしています。

他の団体への派遣職員の方たちと、面識が持てればと思います。

きだち とおる
木立 亨



- ①建設課(営繕業務)
- ②神奈川県(青森県青森市)
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

浪江町

浪江町に来て3年目です。

昨年度は帰還困難区域が解除されたばかりの津島地区の防災備蓄倉庫や公衆トイレの建築工事を担当しました。震災前は地域ぐるみのイベントがある強固なコミュニティだったとのテレビ番組なども見ましたが、なかなか帰還が進まない現状を目の当たりにし、残念な思いです。引き続き業務に取り組む所存です。

うえだ しんじ
上田 真二



- ①建設課用地係
(災害復旧事業の用地取得業務)
- ②神奈川県(岡山県井原市)
- ③令和6年4月2日から令和7年3月31日まで

浪江町

自治法派遣で、平成24年度、25年度、平成28年度に岡山県職員として福島県相双合同庁舎へ応援職員として派遣されたが、やり残した事が多く、岡山県を退職後に今回の派遣の話を知り、応募したのがきっかけです。

浜通りは東北としては思った以上に雪も少なく夏は涼しくて過ごしやすいです。食べ物も美味しいですが、現在、暮らしている浪江町は店も少なく不便を感じるところもあります。

また、福島県の人々は、前回の派遣でも感じましたが温かみのある人が多い反面、自分の意見を述べる人が少なく、能力はあるのに謙虚すぎる感じが残念に感じます。

職場の雰囲気は、和気あいあいとしてとても仕事しやすい環境です。

用地取得の仕事は目立たないですが、計画がいくら素晴らしくても用地が取得できなければ事業が前に進まない事は案外気に掛けてもらえませんか。被災後の新しい町の生まれ変わりに微力ながら貢献できればと思っています。

とざわ ちから
斗沢 力



- ①産業振興課
- ②神奈川県
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

浪江町

今年も産業団地の整備の担当をしています。現在、町内5箇所となる団地はRE100産業団地の名称で、消費するエネルギーの100%を再生可能エネルギーで賄う企業の誘致を目指し整備しています。また、昨年度は大阪・関西万博のシンボルとして建設が進んでいる大屋根(リング)に使用された木材の加工をした福島高度集成材製造センターの増築に関わりました。

今年の春は、三春滝桜を始め、請戸川リバーライン等の桜の名所を巡り、今後も休日は観光地をドライブしたいと思っています。

よしもと ゆきひろ
吉本 幸弘



- ①住民課除染環境係(環境衛生に関すること)
- ②神奈川県(高知県)
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

浪江町

・派遣の動機

東日本大震災からの復興支援に少しでもお役に立つことができれば、と感じたのがきっかけです。

・福島県の印象

浜通りはさわやかな時季が多くて過ごしやすいです。海の幸もおいしいと思います。

・派遣先職場の雰囲気

若い職員が多く、活気があります。

・福島県でやってみたいこと

まずは担当する業務内容を早く把握して、しっかりと業務をこなすことに注力したいと思います。

係の業務は、住民の方に身近な生活環境に関するもので、浪江町ならではの相談も多くあります。町の復興を後押しできるよう、成果を意識して頑張りたいと思っています。

てらにし たつお
寺西 達生

- ①住宅水道課住宅係
- ②神奈川県（東京都町田市）
- ③令和4年4月4日から令和7年3月31日まで

浪江町



前職では、岩手県職員として、陸前高田市に派遣され勤務しておりました。原発被害に遭った福島県の復興に対して、これまでの経験を生かして少しでもお役に立てればと考え、神奈川県任期付職員（被災地派遣）の採用募集に応募しました。

職場では、上司や同僚の方々に様々なご配慮を頂き、風通しが良く、非常に良い雰囲気です。

浜通りに暮らしはじめて2年になりますが、気候も穏やかで非常に暮らしやすいと感じています。

てらい ひでき
寺井 秀樹

- ①農林水産課（営農再開支援事業）
- ②神奈川県（大阪府）
- ③令和6年4月2日から令和7年3月31日まで

浪江町



- ・浪江町勤務は2回目です。
- ・前回はH31年4月からR4年3月までの3年間で浪江で勤務しました。所属も前回と同じ農林水産課です。浪江の様子は復興が進み落ち着いてきたと感じています。
- ・逆に言うと、避難している住民の方も避難先で定着し、帰還促進の意味は薄れて、今後の町の在り方が課題だなと感じています。
- ・私生活では、登山、温泉巡りなどで元気に楽しんでいます。

たけい ひろし
竹井 裕志

- ①農林水産課（畜産施設の工事監理）
- ②神奈川県
- ③令和6年4月2日から令和7年3月31日まで

浪江町



私は2011年に発生した東日本大震災で被災された方々を東京で受け入れるにあたり、公務員宿舎の空き家を補修し安心して生活できるよう環境整備の仕事に就いていました。特に、浜通りから避難された方は原子力発電事故も重なり、いつ戻れるかわからない中で不安な気持ちだったと思います。

そんな経験があり、2022年6月に大熊町で避難指示が解除されたニュースを見て現地を歩いてみたのですが、立ち入り禁止区域として11年近く経った状態で閑散とした街並みに声も出ませんでした。

いまだ、復興とは程遠い現状を見て少しでもお役に立てればと思い大熊町の任期付職員として1年間従事し、縁あって神奈川県採用の任期付職員として今年4月より浪江町に派遣となりました。

現在は、復興牧場建設現場にて工事監理の業務に従事しており、2026年春に竣工できるように関係者の方々と頑張っています。

福島県は何より、お米が美味しいと思いました。綺麗な水と自然豊かな環境のもと農家の方々が努力され美味しいお米が出来上がるのだと思います。

また、お酒も美味しいです。金賞の銘柄も多く、お酒の美味しい土地柄だと実感しました。これからは、好きな温泉巡りと美味しい物を探しながら福島県の魅力を味わいたいと思います。

つなしま ひろし
綱島 弘



- ①総務課管財係(町有地の貸借、行政財産の使用許可、分譲地の管理及び販売)
- ②神奈川県
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

浪江町

令和2年4月から令和5年3月までの3年間は宮城県石巻市で、令和5年4月からは浪江町で、復興業務に携わっています。浪江町に勤務して2年目となり、仕事のみならず生活の面でも馴染んできたと感じています。

浪江町は、主に町有地の貸借や契約、分譲地の販売などを担当していますが、職員の皆様にご指導いただきながら従事しています。

私も今までの経験を活かして、これからも浪江町の力になれるよう取り組んでいきたいと思っています。

きむら まさと
木村 正人



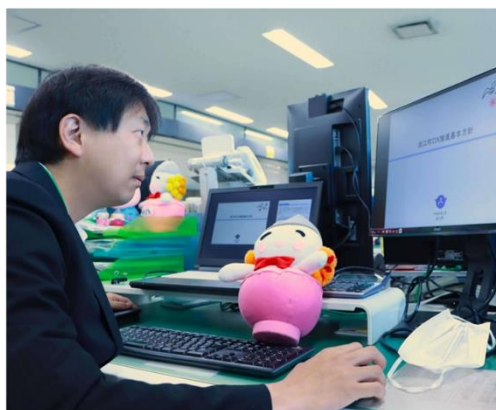
- ①生涯学習課(図書館業務)
- ②高知県(埼玉県)
- ③令和2年4月2日から令和7年3月31日まで

浪江町

準備及び運営に係わってきた“浪江町図書館”は、“再開2周年”を迎えました。2年前の再開時は2万冊だった蔵書も3万冊を超えました。それでも、まだ充分な図書館サービスを提供出来ていないものです。利用者に親しみのある・魅力ある“図書館”となるよう引き続き頑張りたいと思います。

今年度は、福島県内(特に会津地方)で、まだ行ったことのない観光スポット訪問に挑戦したいと思います。いくつ行けるかな？

せきぐち じゅんや
関口 淳也



- ①企画財政課(DX推進関連業務)
- ②東京都新宿区
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

浪江町

浪江町への派遣の動機は、被災地域の復旧・復興を支援することを通じて、地域社会の発展に貢献する経験を積みたいと考えたからです。

派遣前の浪江町への印象は、震災の爪痕の残る寂しい町というものでしたが、実際は自分の想像以上に豊かな自然にあふれ、町の皆さんの活気に溢れる町でした。

DXに関する業務に携わるのは初めてですが、未知の仕事に挑戦しこの町と共に成長していきたいと思っています。

ふるしょう としひろ
古莊 敏宏



- ①産業振興課
(伝統工芸品振興、地域おこし協力隊)
- ②東京都新宿区
- ③令和5年4月1日から令和7年3月31日まで

浪江町

歴史の中で培われてきた伝統と自然の継承と、先進事業をリードする先にある未来社会の実現。温故知新のまちづくりを目指す浪江町のこの復興ビジョンの一助になれるように、日々の業務に努めたいです。

また、福島県での生活も2年目を迎え、最近では浜通り地域だけでなく、福島県全体の魅力にも気づけるようになってきたと思います。

仕事と生活の両面において、今後も貴重な経験を積み、引き続き自分の糧にしていきたいです。

たかき あいか
高木 相佳



- ①企画財政課移住推進係
- ②神奈川県横浜市(東京都)
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

浪江町

▼志望動機

異動のタイミングが合ったことや、上司が被災地派遣経験があることで興味が沸き、応募しました。

▼福島県での生活

人が優しい、ご飯がおいしい、ゆったりできます。近所の方が車で買い物に連れて行ってくれて、びっくりしました。

福島県といえば、福島、郡山、会津、くらいしか知らなかったの、自分の中の地図が広がってとても嬉しいです。12市町村や相双地域をめぐりたいです。また、乗馬も機会があればやってみたいです。

みずたに まこと
水谷 誠



- ①農林水産課
(農業再開に向けた取り組み支援)
- ②神奈川県横浜市
- ③令和2年4月1日から令和7年3月31日まで

浪江町

今年で5年目になります。

4年前の赴任時と比較し、道の駅や多くの飲食店が開業し、地域のイベントも再開されるなど着実に町の再生が進んでいると実感しています。

駅前市街地の再生も進んでおり今後更に良い町になっていくと思います。限られた期間での応援となりますが引き続き真剣に取り組んでいきます。

いしはら のぞみ
石原 希実



- ①産業振興課
(企業誘致、産官学連携、人材確保)
- ②神奈川県横浜市
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

浪江町

熊本地震への短期応援派遣等を経験し、より長い期間、被災地復興に携わりたいと思い派遣に応募しました。企業誘致という初めての業務ですが、職場の皆様にご助けいただきつつ、頑張っています。

この地区の祭事である野馬追をはじめてみました。400騎近くの騎馬武者が一堂に会し、甲冑競馬や神旗争奪戦を繰り広げる勇壮な様子は、自分が中世にタイムスリップしたかと思うほどで、とても感動しました。

うらさき ゆうき
浦崎 勇貴



- ①総務課(人事業務)
- ②千葉県成田市
- ③令和5年4月1日から令和7年3月31日まで

浪江町

浪江町の復興の一助になりたいという思いから、派遣を希望しました。

昨年度は管財業務、本年度からは人事業務を担当しております。業務は多岐にわたりますが、周りの方々のサポートのおかげで順調に業務を進めることができております。

派遣2年目を迎え、より一層貢献できるよう職務に励んでいます。

ふじさか こうき
藤坂 浩暉



- ①産業振興課(ゼロカーボン施策担当)
- ②岡山県赤磐市
- ③令和6年4月1日から令和8年3月31日まで

浪江町

この4月から岡山県赤磐市から浪江町に派遣されました。ゼロカーボンにかかわる業務を担当しています。初めて知ることも多く勉強の毎日ですが、福島県、浪江町の復興の一助になれるように業務に取り組んでいます。

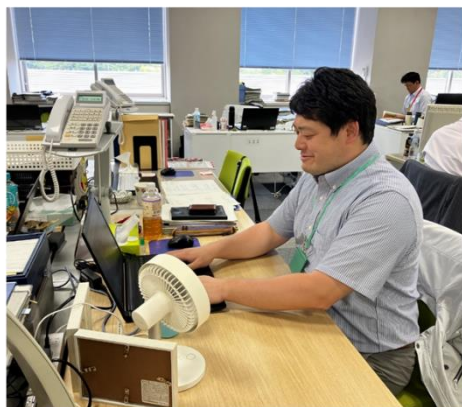
これまで福島県を訪れたことがなかったのですが、同じ課の皆さんの雰囲気も良く、また日本酒や魚がとてもおいしく、お店も多くて、来てよかったと思っています。

休日などには趣味のスノーボードやゴルフを楽しみたいです。

いのき りょう
猪木 亮

- ①市街地整備課
(F-REI周辺整備に係る公民連携業務ほか)
- ②岡山県赤磐市
- ③令和6年4月1日から令和8年3月31日まで

浪江町



震災直後に短期派遣されていた浪江町に再び帰ってくることができました。前は2週間と短い期間でしかお手伝いできなかったのですが、今回の2年間で、そして積極的に町の復興に向けて尽力できればと思います。

ある著名なレスラーはこう言いました。迷わず行けよ、行けばわかるさ、と。新たな部署で分からないことだらけですが、一歩ずつ前へ進んでいきたいです。

たかい なおひろ
高井 直大

- ①住民課税務管理係
(土地に関する固定資産税業務全般)
- ②大阪府大阪市
- ③令和6年4月1日から令和8年3月31日まで

浪江町



令和6年度より大阪市から参りました。浪江町では固定資産税の土地に関する業務全般を担当します。浪江町の固定資産税業務については、通常課税への過渡期にあるため、復興の一助となれるよう、将来につながる課税を意識して取り組みたいと思います。

職場は非常に風通しが良く、係が一丸となって日々の業務に取り組んでいます。また、余暇についてもクラブ活動に参加させていただいており充実した日々を送っております。

せきぐち しょうた
関口 翔太

- ①産業振興課(商業の振興)
- ②埼玉県
- ③令和5年4月1日から令和7年3月31日まで

浪江町



令和5年度より埼玉県から浪江町に派遣となっている関口と申します。2年目となり、すっかり浪江町での生活に慣れて楽しく過ごしています。

町での食事が美味しいからか体重がだいぶ増えてしまったため、今年度から週末は県内の山に登りに行くことにしました。福島県は良い山が多く、登山後の温泉も含めて満喫しています。

いわさ わたる
岩佐 航



- ①市街地整備課 F-REI立地室
- ②埼玉県
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

浪江町

浪江町派遣となって2年目を迎えました。
職員が2名異動し体制が変わりましたが、日々業務に励んでいます。
残り期間が短くなってきている中ですが、引き続き仕事とプライベートとを両立して楽しみたいと思います。

さいとう ゆうき
齊藤 佑貴



- ①市街地整備課(浪江駅周辺整備)
- ②宮城県仙台市
- ③令和5年4月1日から令和7年3月31日まで

浪江町

仙台市から浪江町へ派遣され2年目となります。世界的に有名な建築家である隈研吾さん監修の浪江駅周辺整備事業に従事しており、とても貴重な経験をさせていただいております。
浪江町中心市街地の一日も早い復興と、にぎわいのある環境の再生を目指して日々業務に取り組んでいます！

ごとう やすゆき
後藤 安幸

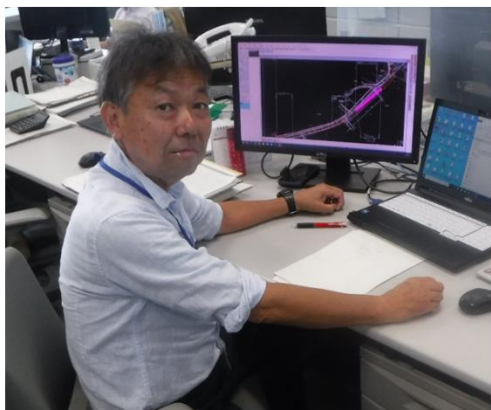


- ①企画財政課移住推進係
- ②千葉県柏市
- ③令和5年4月1日から令和7年3月31日まで

浪江町

昨年4月に千葉県柏市から派遣され2年目となります。主に、移住検討者や起業を目指す者等が集う交流拠点の整備に係る業務を担当しています。
浪江町では様々な復興支援施策が進行中で、街中にも徐々に人々が増えてきており、私も更なる復興推進の一助となれるよう取り組んでいます。
プライベートでは、趣味を通じて福島浜通りの方々との親交を深めることもでき、充実した生活を送っています。

ざんま のぶお
残間 伸夫



- ①建設課
(道路、河川の改修・維持管理の設計積算)
- ②神奈川県(宮城県名取市)
- ③令和6年4月2日から令和7年3月31日まで

新地町

新地町に赴任して2ヶ月が経ちました。出身が宮城県名取市なので震災前の浜通りをよく知ってます。微力ではありますが、新地町の方々が安心して暮らせる魅力ある町づくりに少しでも役立てるように頑張ります。

みよし やすゆき
三好 康之



- ①建設課土木係
- ②福島県(神奈川県座間市)
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

飯舘村

こんにちは。飯舘村派遣の三好康之と申します。
派遣4年目になりました。いよいよ派遣の終盤にさしかかりましたが、毎年寒い冬からいっきに夏の暑さになることに相変わらず戸惑っています。
そのような状況ですが、短い夏を楽しみたいと思います。

今年度も引き続きよろしくお願いします。

のむら あつひさ
野村 厚久



- ①建設課土木係
(道路工事設計、積算、工事監理)
- ②大阪府大阪市
- ③令和6年4月1日から令和8年3月31日まで

飯舘村

県の任期付職員として3年目を迎えることができました。また、職場のご支援をいただき、有意義な生活を送れていることに感謝しています。

今年は、「花見山公園」、「三春のしだれ桜」と春を堪能することができ、四季のうつろいを感じながら、週末を楽しんでいます。

おぐら つかさ
小椋 司

飯舘村

- ①建設課土木係
- ②福島県（青森県三沢市）
- ③令和5年4月1日から令和7年3月31日まで



令和5年の4月から飯舘村建設課土木係にお世話になり2年目の「小椋」と申します。

飯舘村では5月に帰還困難区域である長泥地区が一部解除されました。村民の方々が安心して帰村できるように新たな「井戸掘削」と「道路修繕」等を担当しております。

本年もこれまでの経験を生かして飯舘村に貢献できるように頑張ります。

飯舘村は自然豊かで美しく「あいの沢キャンプ場」と「宿泊体験きこり（宿泊・入浴・岩盤浴・軽食）」もあって楽しく過ごせそうです。是非、飯舘村にお立ち寄りください。

きくち たけよし
菊地 剛義

飯舘村

- ①建設課建設管理係
- ②福島県（宮城県南三陸町）
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで



4月から飯舘村建設課建設管理係に派遣されました菊地です。こちらでは施設・住宅の建設工事や産業団地の整備に関する業務を担当し、日々、現場が変わっていく様子を身近に感じながら過ごしています。

通勤時にはいろいろな花を見ることができ、自然と気持ちが落ち着いてきます。早く飯舘村に貢献できるように頑張りたいと思います。

いいづか ひでお
飯塚 英夫

飯舘村

- ①建設課農業基盤再生係
（農業用排水路の整備業務）
- ②福島県（岐阜県下呂市）
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで



東日本大震災を機に、当時勤めていました市職員を早期退職し、震災復興のための宮城県・岩手県の任期付職員に採用され、避難道路の整備、集団移転先の下水道施設の整備事業に従事してまいりました。被災地での復興業務に携わった実績を活かし、原子力災害からの復興に微力ながら寄与したいと思っています。飯舘村建設課のみなさんにはとても親切に接していただきまして、いい雰囲気の中業務に従事させていただいております。休日には近くにいる孫に遊んでもらうことでリフレッシュしています。

はまもと てつや
濱本 哲也

- ①建設課農業基盤再生係
- ②福島県（東京都練馬区）
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

飯舘村



人生終盤に入り、仕事の最後は今一度係員として復興支援業務に携わって終わりたい思いから、福島県庁に応募して採用されました。福島県は職業柄、面積が大きい割に舗装率の高く道路整備が行き届いている印象です。派遣先の飯舘村はプロパー始め様々な立場の方たちも復興に対するモチベーションが高く、私も身が引き締まる思いで業務に取り組んでいます。復興にはまだ時間を要すると感じていて、長い期間福島県民のために尽力出来ればと考えています。

いとう すぐる
伊藤 優

- ①村づくり推進課商工観光係
（産業団地整備等）
- ②東京都足立区
- ③令和5年4月1日から令和7年3月31日まで

飯舘村



派遣2年目になりました。
1年間勤務し感じたのは、復興は想像していたよりも遥かに道半ばだということです。
13年という年月は、震災を「過去」の出来事のように思わせますが、飯舘村においては、まだまだ「現在」なのだと感じます。
私にとって村での勤務は最後の年になると思いますが、復興と創生のため、微力ながら精一杯尽力したいと思います。

ひなた げん
日向 玄

- ①村づくり推進課企画定住係
（環境政策、DX、情報システム関連業務）
- ②東京都台東区
- ③令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

飯舘村



妻が健康上の都合で退職することになったことで、環境を変えようと派遣を希望しました。
飯舘村は古き良き田舎の原風景が広がる、日本で最も美しい村の名に恥じぬ素敵な村です。
正直、派遣先職場はかなり多忙ですが、皆さんに良くしていただいているので楽しく仕事できております。

●令和5年度●

富岡町

令和5年4月1日、夜ノ森地区、大菅地区の一部に設定された特定復興再生拠点区域の避難指示が解除されました。



(写真) 夜ノ森地区避難指示解除記念セレモニー

飯舘村

令和5年5月1日、長泥地区の特定復興再生拠点区域及び区域外に整備した長泥曲田公園で避難指示が解除されました。



(写真) 長泥コミュニティセンター竣工式

富岡町

令和5年11月30日、小良ヶ浜地区、深谷地区で設定された特定復興再生拠点区域の避難指示が解除されました。



(写真) 小良ヶ浜地区、深谷地区バリケード撤去の様子